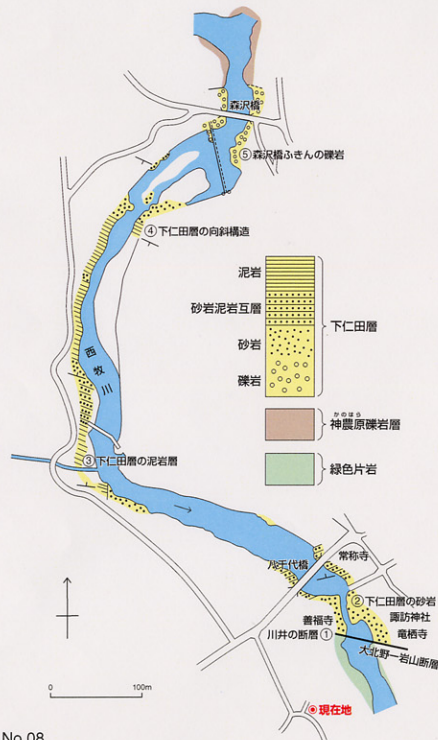


# 川井の断層と下仁田層

Fault and Shimonita Formation at Kawai

地球の窓探索コース



## ① 川井の断層

西牧川を東西によこぎる断層を境に、南側の緑色片岩（三波川結晶片岩）と、北側の下仁田層の砂岩が接しています。断層面のあいだには、断層の動きで破砕された岩片、黒色の粘土がはさまっています。

この断層は、「大北野一岩山断層」とよばれる断層で、中央構造線の一部といわれています。

## ② 下仁田層の砂岩

下仁田層下部の砂岩で、貝化石をふくみ、方解石の脈がみられます。地層の傾斜は北（川の上流側）下がりです。

## ③ 下仁田層の泥岩層

地層の傾斜は北下がりです。このふきんで、二枚貝、巻貝、ウニなどの化石がみられます。これらの化石によって、下仁田層は第三紀中新世、約2000万年前の海に堆積した地層であることがわかります。

## ④ 下仁田層の向斜構造

この地点で見られる砂岩、泥岩層は、傾斜が南（川の下流側）下がりです。したがって、下仁田層は向斜構造をしていて、向斜軸は観察地点③と④の間にあります。

## ⑤ 森沢橋ふきんの礫岩

橋の下は下仁田層最下部の礫岩で、石英斑岩、チャート、泥岩などの礫をふくみます。

橋の上流約10mからは神農原礫岩で、赤みをおびた石英斑岩、凝灰岩などの大きな礫をふくみ、全体が赤っぽくみえます。



下仁田町 Shimonita-machi